

山陽看護学研究会誌投稿規程

1. 投稿者の資格

投稿者は共著者を含め本研究会員とする。但し、編集委員会より依頼した投稿についてはこの限りではない。

2. 原稿の種類

- 1) 原稿の種類は、原著論文、総説、短報、実践報告、資料であり、内容は下記のとおりとする。

【総説】 看護学に関わる特定のテーマについて多面的に内外の知見を集め、また文献等をレビューして、当該テーマについて総合的に学問状況を概説し、考察したもの、あるいは最近の発展・問題点を中心に解説したもの。

【原著】 研究が独創的であり、新しい知見が得られ、それを論理的に示したもの。

【短報】 看護学研究としてすぐに知らせる意義のあるもの。

【実践報告】 実践結果の報告で、その成果によって学術的発展あるいは、技術的有用性が見込めるもの。

【資料】 調査や事例から得られたデータをまとめ、看護学の知見を明確に示したもの。

- 2) 原稿は、他の出版物に未発表であること。

3. 倫理的配慮

- 1) 著者は、本研究が倫理的配慮のもとに実施されたものであることを本文中に明記する。
- 2) 倫理的配慮とは、主に以下のこととする。
 - (1) 対象者への研究参加の説明と同意の手続きが適切に行われている。
 - (2) 対象者が心身の負担・苦痛や不利益を受けない配慮がなされている。
 - (3) 個人データが守秘され、プライバシーが保護されている。
 - (4) 研究者としてのモラルに反していない。

4. 原稿の送付方法

- 1) 原稿提出時には、本文を Word 等のファイルとして保存したフロッピーディスクまたは CD-R 及び印刷した原稿を送付する。
- 2) 投稿原稿には、表紙を付し、表題、著者名、所属機関名、図、表および写真等の数を書き、キーワードを3語程度記載する。希望する原

稿の種類、著者全員の会員番号、連絡事項および連絡者の住所氏名を付記する。

- 3) 原稿は、封筒の表に「山陽看護学研究会誌原稿」と朱書きし、下記に送付する。
〒703-8501

岡山市中区平井 1-14-1

山陽学園大学看護学部看護学科

山陽看護学研究会 編集委員会 宛

5. 投稿の採否

- 1) 査読を経た上で、編集委員会が決定する。
- 2) 編集委員会の判定により、原稿の修正及び原稿の種類の変更を著者に求めることがある。
- 3) 投稿された論文は、原則として返却しない。

6. 会誌の発行

本研究会誌は年1回3月に発行する。

7. 著者校正

査読を経て、編集委員会に受理された投稿原稿について著者校正は1回のみとする。但し、校正の際の大幅な加筆、修正は原則として認めない。

8. 原稿執筆要領（原稿見本参照）

- 1) 原稿は写真製版とするため、以下の要領に従って体裁を整えること。
- 2) 原稿は原則として、ワードプロセッサで作成する。
- 3) 原稿は A4 判横書き 2 段組みとし、1 行の文字数を 1 段 22 文字、40 行とし、適切な行間をあける。
- 4) 抄録の文字数は 400 字以内とする。
- 5) 投稿原稿の一編は抄録、本文、文献、図表を含めて下記の枚数以内とする。

総説 7 枚

原著 9 枚

短報 3 枚

実践報告 7 枚

資料 3 枚

- 6) 外国語はカタカナで、外国人、日本語訳が定着していない学術用語などは原則として活字体の原綴で書く。
- 7) 図、表および写真は、図 1、表 1、写真 1 など通し番号をつけ、文中に挿入する。

8) 文献の記載方法は下記に従う。

- (1) 文献については、本文中に著者名、発行年次を括弧表示する。
- (2) 文献は、本文の引用箇所の肩に 1)、2) のように番号で示し、本文原稿の最後の一括して引用番号順に整理して記載し、書式は本文と同じとする。文献著者が 3 名以上の場合は筆頭者 2 名のみをあげ、○○他とする。文献の記載方法は以下の通りである。

- ① 雑誌の場合：
番号) 著者名：表題，雑誌名，巻（号），始ページー終ページ，発行年（西暦）
- ② 書籍の場合：
番号) 著者名：書名，引用箇所の始ペー

ジー終ページ，出版社，出版地，発行年（西暦）

- ③ 編集者の場合：
番号) 著者名：表題，編集者（編），書名，始ページー終ページ，発行年（西暦）
- ④ 電子文献の場合：
番号) 著者：タイトル，入手日，URL

9. 著作権

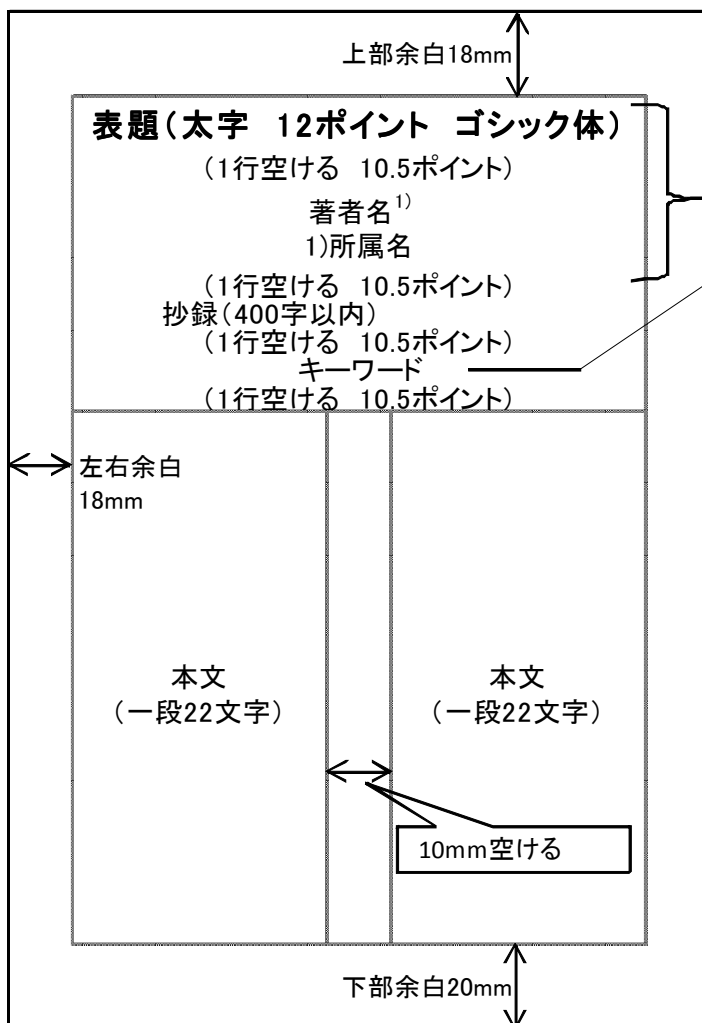
著作権は、本研究会に帰属する。掲載後は本研究会の承諾なしに他誌掲載することを禁ずる。

本規程は、平成 22 年 8 月 31 日より施行する。

附 則

平成 23 年 9 月 10 日 一部改正実施する。

.....
(原稿見本)



①余白の取り方

上部は 18mm、下部は 20mm、左右は 18mm、中央は 10mm の余白を必ずとる。

②表題、著者名・所属名、抄録（400 字以内）、キーワード（論文内容を表す重要な語句を 3～5 個）の順で 1 行ずつ空けて記入。表題は太字・12 ポイント・ゴシック体で記入。著者名、施設名、抄録、キーワードは 10.5 ポイント・明朝体で記入。抄録以外は中央揃えとする。

③所属名の前には 10.5 ポイント、著者名には右上付き片括弧で番号を振り、著者の所属を明らかにする。

④本文は 2 段組みとし、1 行の文字数 1 段 22 文字 40 行で設定する。原稿の枚数は、図・表を含め各規定に従う。但し、提出された原稿がそのまま印刷されるので文字は 10.5 ポイントの明朝体とする。

⑤図・表を挿入する場合、レイアウトは自由であるが、論述の根拠となるデータを厳選し、図・表は白黒の写真製版で判別できる明瞭なものを挿入すること。